いわき民報
電一八三一番 平市田町四八
編輯兼發行人兼印刷人 已克輝千
日刊 但月曜を除く
定價一部九十錢 一ケ月廿五円
發行所 いわき民報社

クワバラ計理事務所
計理士 税務代理士
桑原トオル
平揚土17 電815

母子寮授産場建設
小名濱町が本年度新事業として

小名濱町では十七日厚生委員會を開いて懸案の母子寮並に授産場を本年度新規事業として建設することについて協議の結果、母子寮は九十一萬圓で二十戸收容のものを、授産場は二十萬圓で二十坪二合五勺の平家建のものを作る、兩者の性質にかんがみ、個々に建てず一ケ所に併設せしめるため五百坪程度の敷地を物色することにした、依つて右に基き來るべき町會に提案、早急に實施することになつた、兩署いづれも國庫補助が二分の一、縣費補助が四分の一あるので、町では四分の一の負損ですむことになつている

中央とは逆に ─餘りに地元が低調
小名濱港荷役設備改善問題

小名濱港の荷役設備は既報の如く商工省業産復興公園から四千六百二十萬圓の投資を仰ぎ强力に完備すべく日本水素工業會社が中心となつて新港灣會社の設立を計畫、このチャンスを逸せず急速な陸上設備の實現を圖るべく努めている、一方商工省經濟安定本部、石炭廳でもこれと併行して横濱と鹽釜間唯一の中繼港として重要視、また常磐炭の積出利用についても期待しているにもかゝわらず地元の空氣を見るとこの新港灣會社への歩調は必ずしも一致しておらず中には産業復興公園の投資は結構だがこれによつて荷役設備が日本水素の獨占に歸して仕舞う虞れも多分にあると極論するものもあり中央官廳が非常に乘氣になつている割に地元民が低調である點關係者を殘念がらせている

多い利用希望
産復公園の投資理由

大体産業復興公園が小名濱港の荷揚設備に投資する事になるに至つた理由は農村の食糧增産に最も必要とされているは本水素工業の硫安製造が原料輸さうの關係でうまく移入されていない點につき折角地元に良港をもつていながら海上輸送を出來ないのは遺憾とし その缺點である荷揚設備に資金を貸出す事になつたもので假に現存の陸上設備では全能力をあげても五〇〇トン級船舶の荷役には二、三日を費す有樣で之も硫揚さえ存分に出來る狀態にあればF型船(五〇〇トン)はもちろん千トン級船舶もどん〳〵入港出來るよう配船についても力をそゝがれる譯で石炭、コークスの荷揚ばかりでなく同會社では近く青森縣八戸港から硫化礦毎月四千トンを海上運送に依存する事にもなつており更に錦町呉羽化學工場でも原料の燐鑛石を同港に依存して船便を利用しても良い考えをもつているほか常磐炭(粉炭)を名古屋地區へ陸送するには貨車の關係で船便を利用した方が良いので更に同港の利用は一段と活氣つくわけである

割當濟の資材
安本も助力

この將來性ある小名濱港については中央でも相當力をいれ既に產業復興公園からは鋼材八〇トン、石炭廳からは鋼材五〇トン、セメント九八トン、商工省科[illegible]局(肥料關係)鋼材五〇トン、鐵鋼材一〇トン、セメント二〇〇トン、木材六五〇石、經濟安定本部銑鐵二〇トン、銅合金五、五トン、電氣銅四トンの割當切符が新港灣陸上設備用として日本水素に來ておりなお不足の鋼材五〇トンについては安定本部でも工面してくれることになつている

安産を念願する
野心など毛頭ない

日本水素側談

産業復興公園から投資を仰ぎ早く荷役設備の充實を期したいとする日本水素工業會社荘野精二郎氏は語る

新港灣會社を早く作つて復興公園の希望する設備をつくりたい、この産婆役を引受けた以上少々の陣痛はやむを得ないが成るべく安産させてやりたい、全國どこの港灣を見ても陸上設備はもつと良いはずだ、二流港といへども千トン乃至八百トン以上の荷揚設備は欲しい 勿論新港灣會社については何らの野心はないし現港灣會社 町ともよく話合つて實現させたい、聞くところによると他港からも復興公園へ投資を仰いでいるが仲々融資しないそうだ、このチャンスを小名濱港將來のため逃したくないと思う、陸上設備さえ完備すればF型船(五百トン)は勿論毎日入港するだろうし千トン級船舶も運營會の方で廻すと云つている

─◆コドモ讀本◆─ ヨイコの銀行
地方事務所が奬勵

石城地方事務所では六月の救國貯蓄運動の一環として管内各中小學校に「こども銀行」を奬勵する事になり、現在各中小學校にその實施方法を示したパンフレットを配布中だが大体の實施方法は通學區域によつて「こども會」などを作りこれを支店として預つた金は銀行に持參營業場所は町内の事務所か教室を使用一週間に二日位課外にひらく

銀行員は支店長一人、支店長代理一人窓口係二人、原簿係二人、勘定係二人、合計八人 此等のものは「こども」會で上級生を選擧できめ預金する場合は「貯金通帳」を作り係では「原簿」をつくつて記入し通帳と金[illegible]定係へ廻し、此處で營業日記に記入する、預けたお金はなるべく引出さない様にするが是非入用の場合は「貯金引出請求書」に兩親と支店長から引出してもよいという印を貰つてさげる 利息はめい〳〵貯金に應じてわけ帳面のつけ方や利息の計算のし方などわからない事は先生や銀行の人たちが指導し、澤山貯金したものには學校やPTAから褒美も出そうとのおもしろいもの

商友會も名簿を
委員制度で作成へ

平商卒業生を以て結成される商友會では十七日夜七時から宮川會長宅に幹部協議會を開き本年は丁度創立二十五周年となる上に今秋には戰災復興第三期校舍工事も完工するので、是等の記念のため昭和十九年でストップしていた會報復刊の形態で同窓生名簿を作成することに決し、委員長に瀧田七郎、副委員長に稻島正、會計に馬目精一の三氏をあげ、そのほか委員十名をあげた學校側からは下山田教官が參加し、原稿は八月末で締切り九月に發刊の豫定とある

情が仇となる
好問の衣料品違反

愛知縣寶飯郡形原町前文織維製網會社取締役市川春男氏(三三)は本年一月上旬義兄の好間村大字北好間採炭夫鹿野熊太郎さん(三六)から生活援助を訴えられて配給布の余剩で造つたガラ紡糸のシャツ百八十五枚、服地二十七反並に裏地百三十五反約二十萬圓相當を仕送り鹿野は全村農志賀トリさんほか百名に對し一割乃至二割程度で賣捌かせ約一萬圓の利純を得させていたゝめ衣料品配給規則違反で六日來平市しよで鹿野等を取調中だが一兩日中に書類送検の豫定なお市川氏の取調べは一切地元しよに依頼した

學童たちにズック
市内各校への割當數量決る

市では學童用ズックの割當があつたので現物到着次第學校を通じ配給するが各學校割當は左の通り
▲第一小學校百四十五足▲第二小學校百十四足▲第三小學校百八十四足▲第四小學五十三足

ヤミ買の天罰
列車から飛降りたが動けぬところを御用

危く白米と心中するところを平しよ員に救助された不運な男がある 右は市内彌宜町自動車部品賣業佐藤正一(四二)で十七日夜十時ころ仙台方面から白米一斗をヤミ、リックにつめて平着終列車で來たが、平驛の臨檢の目をのがれんとして鎌田山トンネルを出たばかりの列車から勇敢にも飛び降りたが腰部を打つて動けないでいるところをしよ員に捕つたもの

僞轉出證明 今度は内鄕
岡山縣で發見

内鄕町名をかつた僞造轉出證明書が今度は岡山縣下に發見されたこれによると内鄕町長鈴木憲作となつており寄インクで刷つてある實際は町長山崎辰亥氏で黒インク使用の印刷用紙を使つている

人氣を呼ぶ 亞人社展
25日から本社で

亞人社(舊磐城自由美術協會)では二十五日から二十七日の三日間、毎日午前九時から午後四時半まで本社ホールで、デッサン、クレパス、水彩、油畫等會員作品五十點を持ち寄つて展覽會を開く、特異な作風を示す鄕土の人々の作品だけに早くも人氣を呼んでいる

精神科 内科
新田目醫院（アラタメ）
平市揚土小路 電15

いわき寸言

▣正しい自由はいつでも口だけ、社會の現狀はまだ封建性がものをいつてますゾ
▣青少年をゆがめるものは大人です、反省すべき言葉、自己滿足の押しつけの情は禁物
▣節操もうこんな言葉は化石したのでしようネ

いわき民報案内 有名商店

各種自動車用品販賣 宮本茂商店 平市白銀町一四 電六三九

時計と蓄音器 趣味の御贈答品…タバコセット・寶石入各種 金光堂時計店 平市五丁目 電一九五

歌舞伎の精華 勸進帳 松本幸四郎 片岡仁左エ門 市村羽左エ門 其の他 目下豫約募集中 天地堂 平市平和通

優良品豐富取揃へました 是非一度御覧下さい 正確 誠實 白寶堂時計店 平市新山町

カメラと材料 タカサワ 平市田町

小型自動車 三輪車 部分品販賣修理 橋本モーター商會 平市白銀町

測定切削工具 工具 ベアリング 合資會社スサト商會 平市五ノ一 電二一八

パーマネントウエーブ 婚禮着付 水野化粧院 平驛前 電六七八

（久） 平市五丁目 釜屋商店 電九・九九

歸還御挨拶

私滿洲出征中終戰に遭いシベリヤ生活二年有半、はからずも去月二十八日七年振りで無事故鄕の土を踏むことが出來ました、これ偏へに皆樣の御蔭でありまして留守中永い間の御懇情の程を衷心より有難く御禮申上げます幸い健康も全く回復しましたので今日迄の體驗に基き再生の意氣を新にして一路家業に從い平常御愛顧の萬分の一にお酬い致し度いと存じます、何卒この上とも舊に倍し御叱正御指導を賜はるよう御願致します

右略儀乍ら紙上を借り御挨拶申上げます　敬白

昭和二十三年六月
平市田町六七 石川亭(電四三番)
石川陽山

電力制限 實施の御知らせ

最近全國的な異常渇水のため商工省の指示に基き六月十四日から當分の間左記の通り指定休電日の强化等が實施せられましたから何分の御協力を御願い致します

一、指定休電日 第二段制限─第一種需用のみ

地域別	甲類(ロ)及乙類	丙類
一號地(毎週) ◎平、鹽田、大利、湯本、錦、勿來各發變電所より送電區域	水	月・水
二號地(毎週) ◎木戸、四倉、小名濱、小野新町各變電所より送電區域	土	月・水

二、割當電力量の減少率
(第一種五〇〇KW以上の大口需用に對してのみ)
甲類(ロ)一〇%乙類一〇%丙類二〇%が減少されます

三、電力使用を禁止されたもの
廣告灯、看板灯、電飾ネオンサイン等第四種需用乙類のもの
但し電氣製鹽、電氣ボイラ用は當社の通告に依り深夜間のみ使用出來ます

尚六月十五日附福島民報、福島民友兩紙上にも掲載されておりますから御覧下さい

昭和二十三年六月十八日
東北配電株式會社平營業所
御需用家各位

（た）
衣類一般御買受(電九六番)
御處分品の御相談は必ず弊店へ……
(平銀座ヨコ紅小路通り)(柳ノ[illegible]通り)
誠實上値の買受店 大崎屋

われらの文化遺産
展覧會見學記 （一）

磐城史談會會員　菊池康雄

一

福島縣。福島縣社會教育協會主催の『われらの文化遺産展覧會』は『北日本史蹟名勝天然記念物國寶重要美術品調査に關する協議會と言ういやに名前の長い會の記念行事として行はれた。期間は六月九日ー十三日迄の五日間、會場は福島市公會堂である。

縣の史蹟調査員の梅宮茂先生が五月三日高坂古墳の調査の打合に御來縣の時この展覧會の打合せの爲上京してその歸路である由を話され、展覧會の構想の一端をもらされたりした。又と無い期會であり是非見學したいと思つたが、仕事が多忙の爲行けないものと中ばあきらめていた所、十三日の公休が十一日（端午の節句）に繰上げられたので、この機を外しては行けないと考え、一寸無理をして行つてしまつた。いつも私のわがまゝを許される所長矢郷資藏氏と母には感謝する。

二

十一日朝五時十九分にて緩を發し福島に着いたのは十一時二十分であつた。縣廳に梅宮先生を訪うも展覧會場におられるとの事で不在。歩を轉じ道を聞きながら公會堂に行く會場整理費一金貳円九拾九錢也を受付に渡して入場した會場は四室に分けられ、第一室は『生活史資料』第二室は『史蹟史料』『考古學資料國寶重要美術品』が陳列してあり、第三室は二階で『拓本』『社會經濟史資料』があり第四室は。縣の史蹟調査保存事業に盡力された掘江繁太郎木口昇兩先生の遺作品を陳列してその功績を顯彰している會場を一巡して貴重な資料の多いのに驚く縣主催の仕事は質。量共にすぐれてい事が一眼でわかつた。

第二室の國寶重美の陳列してある所近く會の責任者梅宮先生がおられた。

挨拶の後、高坂古墳調査の結果を話した。先生は今夜は會場に一泊して調査しても良いからと、願つてもない御學情に感謝しお言葉に甘える事にした。先生は相馬郡より發見された古瓦の拓本を取つておられた。私も特に許されて拓本を取つた。夕方までに十數枚の瓦や石器土器の拓本を取る事が出來その間に先生から種々御高教を迎く事が出來た

五時過ぎに梅宮先生。沼田史雄氏私の三人で小名濱の保福寺藏の重要美術品に認定されている藥師如來坐像の体内銘を調査した。銘は朱にて書いてあるので色が淡くなつているので仲々讀み難く擴大鏡で見たり、鏡の反射光をあてたりして苦心の末とにかく次の様に讀み得たのである

岩城郡〇〇村内保福寺
〇養三年丙寅什月廿八日比丘普來生年七十
藥師如來
檀那隆〇　佛子
・比丘普來　院〇

註年號の養は半へんに良の字である從來この像は文永三年（西歴一二六六）の作と言はれていたが更に百二十年遡る事が判明した。然し年表を調査すると天養は元年（一一四四年）甲子のみであつて三年は無い、然し昔は開先を知らすして前の年號を使用している例が地方の金石銘には外くある事であつて珍らしい例ではない。次が久安元年乙丑（一一四五）次は久安二年丙寅（一一四六）であつて改々を知らなければこの年が天養二年丙寅に當る。この像造は今より八百二年前の製作であつた事が判明した。寄木造裕押の像でアゴ等に藤原様式が若手認められる位で、この像を藤原期の像とするのには様式の上からは決めかねる様に考へられるも銘文よりすれば藤原期としなくてはなるまい弘仁期に藥師如來の造像が盛んであつたが、弘仁の重原は全く認められない。とにかく銘文を赤外線寫眞撮影をした上でなければ決定的な事は言いない肉眼にては誤讀をしているかも知れない。私達は間違いないとしんじてはおるが……とにかく從來より百二十年古い事は銘の示す通りである。夜二三の拓本を取り床についたのは十一時近くであつたらう。夜間は武裝警官が二時間交替で看守に來て居てた事は國寶、重美等道重品の出陳されている故でもあらうが、これでこそ安しんして所藏者は出陳出來るのである。宿直の梅宮先生外　人の方々看守に當られた警官の方々の御苦勞は見學の人々には全く知られざる苦勞である。昨年私達もささやか乍ら『郷土古代文化展覧會』を一度催したから、リンゴの氣持ではないが、この苦勞は良くわかるのである。

公定で二十八萬圓突破
一平驛でのヤミ取締りの成績
然しこの裏にはこの苦勞が

常磐線と磐越東線のヤミルートを遮斷するため平市署では先月二十七日以來各地區、自治約二十署から警官隊の應援を得て連日不休の列車取締を行つているが十六日現在までの取締件すうは六萬一千二百三十一件にのぼり違反品はとくに食糧品が大半を占めておりこれを公定に換算しただけでも實に二十八萬七千七百八十四圓の巨額に達している、一方この取締の嚴格化に伴いカツギ屋の方も最近は色々と工風し天上の電燈やタン壺にまで隱匿するものもありまた植木鉢に黒土ならぬ白米三升が入つていたり足を折つたと繃帶卷にしていた男が實は米の入つた五升袋を卷つけていたり連結器の下に米袋をぶらさげているなど新手〈〈と狹い車内に追いつ追われつのチェ較べを展開、また二等車にふんぞり返つた某代議士は「國民最高の國會議員が下車して調べを受けなければならないと云う話はない、貴樣には下車させるだけの權限があるか」と警官をきめつけ取締を手古摺せるものもあるなどこの成果の蔭には並大抵では達成出來ない努力さがある

ついて協議する

共募配分金の使途調査

既に内渡の濟んだ二十二年度共同募金の配分金の使用に關する検査は八巻金藏、井上貞治郎兩共同募金配分專門委員並に縣阿部、旗野兩主事らが今十八日四ッ倉、明十九日平、江名の日割で各施設の調査を行う、なおこの調査によつて今年度共同募金內渡金額も決定される見込みである

特別委員會て眞相究明
平女備品問題

致員組合平支部では讀賣新聞で報導した平高女の備品問題に對しあくまで眞相の究明を期すべきだとしてこれが特別委員會を作り第一回委員會は十七日午後二時半より平工業高校で開いた、今後同委員會が中心となり眞相調査して致組側へ報告、同支部ではこれに基いて今後の態度を決定することになつている

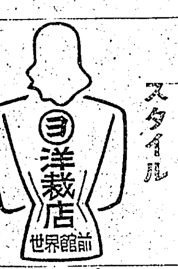
商友會役員會

商友會役員會は二十一日午後四時から平商高校に開き、[illegible]簿編纂並に總會開[illegible]備に

正確。安價
時計の店
サービスの街銀座街
サービスの店
誠光堂
平市銀座街　電982

厚生委員が託兒所視察

小名濱町厚生委員會では十七日下明神町安養院久野住職が、本堂を開放、後宿、諏訪、横町の三部落を對象として農繁託兒所を十一日から開設



ニュースタイル
早く親切に
ヨ洋裁店
世界館前

二十日までつづけてゆく事になつているので非常に地元民から感謝されているのにかんがみ、慰勞激勵の意味で委員一同で視察した

詰つた詰つた「賣りの一點張」
深刻な生活苦語る
日用品交換所風景

金づまりの近頃ますく一般大衆の生活苦は深刻で竹の子生活の悲痛な叫びは各中古衣類商店の店先にも初夏のそよ風にむせびながら吊る下つてなびいている衣類に求められるが一面には欲しくても買えない近頃の資金難から來る業者のなやみもまた大きい、物不足の折柄一般大衆から重寶がられている平市日用品交換所のこの頃の樣子を尋ねてみるー

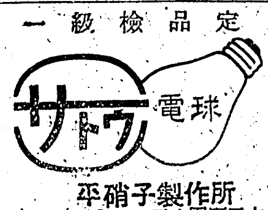
先月からズーット持越されいる物は大人子供用の中古冬物、帽子十點靴　點（三千圓）新品男物ノ靴四點（一點三百圓）婦人タビ二點（一點二百三十圓）脫脂綿五袋（一袋二十五圓）メイセン三反（一反千七百圓）軍靴長皮新品一足（二千圓）新品リヤカータイヤー平五千圓その他男物皮靴十數點ありこれらはすべて賣却依託品であるが、賣れゆきが悪く、靴など文數交換が偶々ある位で賣れるのは十日に一點位本月に入つて交換希望を申し込んだのはタッタ三點で、みのり三ケに小豆一升、みのり五タに味そ一貫匁といつたサラリー階級の婦人が申し込み、これを田舎老人達が交換してゆく程度、賣却斡旋を受けたのは一、二點で主に皮靴　ゴム靴の古物新品等ー五點近頃配給になつたワイシャツ、開襟シャツ等新品七點もあるが、値段は安くて九百圓から高くて千二百圓とある店員の話では

最高相場で賣つてくれと頼まれますが、少しでも安くうればすぐ出る率が早いからお客さんにそう進めています

本月に入つては一枚のシャツも出てない、先月配給されたキャラコ二反が一ーヤル三百圓の値段でかざつてある

銃砲火藥の取扱講習會

縣では二十三日から二日間、本社樓上に銃砲火藥類取扱講習會を開く、受講者は大半各炭鑛の火藥取扱者が受講申請を出しているが一般の希望者でもよくその場合當日申請書を提出することになつている、二十三日は午後　時から二十四日は午前十時からで乙種免狀下附の試驗が行はれる



一級検定品
サトウ電球
平硝子製作所
本社　平市田町二六
電話五五七一・七六五番

精工舎の時計
常磐屋時計店
平一（電三三九）

キノエネ
金庫は甲子
大型・小型・手提
（在庫豊富）
廣屋金庫
小名濱　電話一六一

サロンの寄附

平市田町銀座通りイワキサロン森川忠吉さんは亡父追善のため次の如く寄附した
▲平第一校ＰＴＡ千圓▲田町銀座會千圓▲同青年會千圓

高坂小學校も農休實施
郡下各校狀況

郡下の中小學校では二週間、から二週間　普通　週間の農繁休暇を實施しているが小名濱の中小學校では一週間休み十八日で休校は終つた　又內郷町高坂小學校では炭こう地帶なので去年まで休校しなかつたが今年からは一週間休校を行[illegible]とになり目下實施中、なお平、湯本の各學校は農業を主としている家庭が少いので學校全部の休みは實施しない、一年間の農繁休業は：週間平均で秋より春の農繁期が休校日數が多くなつている

第二期
タイピスト生徒
募集
平市田町五五（電二〇四一）
榮タイピスト
養成所

買受專門
衣類。洋服。貴金屬
書畫時計高級家具その他
平市大町通り
鈴木商會

恐喝指名犯捕う
平市署お手柄

東京都板橋區志村警察署から恐喝容疑で指名手配中の全區元蓮沼町無職堀山冠（三八）仝志村町三ノ五無職加藤稔（三三）の兩名は十七日午後一時頃平市五丁目某方に潛伏中を平市しよ熊谷眞野兩刑事に捕れた

湯本の三人組窃盜御用

湯本町三函無職菅野勝人（三一）仝大和田留藏（三二）仝菅野學（二〇）の三名は共謀、昨年十一月中常磐炭こう運輸課事務所から窓ガラス及びグロープなど十點を盜んだのを手始めに、本年一月中夜磐崎村長倉炭こう運輸課事務所から作業衣三着ほか　點を更に去る六日夜またも全炭こう共同浴場の窓ガラス八十枚盜んだ事發覺　十七日湯本しよ七海刑事部長　佐藤刑事等にそれぞれ自宅で檢擧された

新築開店御披露
御蔭樣で大塚も復興なりました
各部門を專門的に創業三十余年の信用と御愛顧を賜り
度舊倍の御引立の程を御願い申上げます
六月十七日より　金五十圓以上御買上げ
同月二十七日迄　五分引但し配給品除く
福島縣体協　平市田町（三田小路）
磐城スポーツ聯盟　平住宅營社トナリ
配給所　平驛前復興道路三十米予定角店
靴と運動具の店
大塚　電七十七番

キモノと洋服
高價・親切
買入
平驛前白銀通り
福屋
夏物特に上値でいたゞきます
（配通か金通と印鑑御持參ください）

農林省指定
製パン、精米、麥、製粉
飼料、委託加工製造
皆川食品工業所
小名濱町字榮町地先埋立
電話（小名濱）三一四
皆様御利用願います

機械工具
ドリル。タップ
ダイス。スパナー
類他各種工具
水道用鉛管入荷
平驛前通白銀町15
高平商會

中古衣類破格販賣
販賣品目
御婚禮江戸褄
モーニング
高級衣裳
その他
▽初夏單衣若柄在庫豊富△
お求の際は是非一度御相談下さい
中古衣類問屋
中央會館
平市南町（平館隣り）電九一五番

パーマネント
技術者見習生急募
一技術者　一名（年齡制限せず）
一見習生　二名十五才ー二十二才まで
技術者は特に優遇す
メイ美容室
メイ牛山門下　永山ツル子
平市田町銀座通

内科
外科
小兒科
レントゲン科
金成醫院
平市鍛冶町　電八二一番
醫師　諸橋一郎